

平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月14日

上場会社名 株式会社タイセイ

上場取引所 東 福

コード番号 3359 URL <http://www.taisei-wellnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 成一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 野村 弘

TEL 0972-85-0117

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	3,219	8.9	143	△19.4	179	△22.8	101	△33.5
25年9月期第3四半期	2,956	11.4	177	55.9	232	55.9	152	65.6

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 101百万円 (△33.5%) 25年9月期第3四半期 152百万円 (65.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	28.00	27.76
25年9月期第3四半期	51.51	50.07

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合をもって、株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第3四半期	3,129	1,686	53.7	463.91
25年9月期	3,218	1,608	49.9	443.79

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 1,680百万円 25年9月期 1,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	7.50	7.50
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年9月期期末配当金の内訳 : 普通配当 5円00銭 記念配当 2円50銭

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,942	6.6	59	△63.7	100	△50.2	54	△57.9	14.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 特定子会社の異動には該当していませんが、第2四半期連結会計期間において、株式会社TUKURUを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期3Q	3,661,171 株	25年9月期	3,655,171 株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	38,200 株	25年9月期	38,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期3Q	3,622,619 株	25年9月期3Q	2,959,819 株

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合をもって、株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合がありますので、この数値に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種経済政策への期待感から円高是正および株価上昇が進み、明るい兆しが見られた一方で、平成26年4月からの消費増税に伴う駆け込み需要の反動減などにより、個人消費が落ち込むなど依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要事業である菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業の業界におきましては、依然として価格競争に歯止めがかからず、またコンビニスイーツの拡販による影響を受けてBtoB市場は苦戦しているものの、安全志向の高まりなどを背景としたホームベーカリーの普及ならびにインターネットにおけるレシピサイト数の増加などにより、BtoC市場は広がっている状況です。

このような外部環境のもと、当社におきましては、大手出版会社と共同で企画した、各カテゴリーに特化した商品カタログを順次発行いたしました。さらに平成26年6月より、全国的なバターの供給不足に対する代用品としてメーカーと共同開発した、コンパウンドマーガリンを発売開始いたしました。

また、平成26年1月には、当社の通販サイト「c o t t a」の運営を専門に手がける目的で、連結子会社株式会社TUKURU（当社100%出資）を設立いたしました。当会社では、顧客購買動向の詳細な分析に基づく販促活動を実施し、単なる値引き販売に頼らない販売戦略を図りました。

連結子会社の株式会社プティパにおきましては、第2四半期連結累計期間においてクリスマスおよびバレンタイン用のチョコレートペン等の売上が伸びたことから、当社グループ外への売上高が前年同四半期比21.1%増となるなど順調に推移いたしました。なお、前連結会計年度末において計画中であった製品倉庫設備の新設につきましては、平成26年6月に完了し、当第3四半期連結会計期間の末日において稼働を開始しております。

以上の結果、売上高3,219,175千円（前年同四半期比8.9%増）、営業利益143,213千円（同19.4%減）、経常利益179,195千円（同22.8%減）、四半期純利益101,442千円（同33.5%減）となりました。

前年同四半期と比較して、増収減益となりましたが、その主な減益要因は、当初計画に基づく商品カタログの発行費用およびウェブサイト運営専門チームの活動費用などの計上による販売費及び一般管理費の増加によるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、3,129,679千円となり、前連結会計年度末に比べ89,164千円減少しました。これは、株式会社タイセイの新倉庫建設用土地の購入および株式会社プティパの新倉庫建設などにより固定資産が増加したことなどの増加要因がありました一方で、固定資産の購入による現預金の減少およびクリスマス・バレンタイン向け商品の納品により当期首に計上していたたな卸資産が減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、1,443,415千円となり、前連結会計年度末と比べ166,801千円減少しました。これは、主にたな卸資産の減少に伴う買掛金および短期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,686,264千円となり、前連結会計年度末と比べ77,637千円増加しました。これは、主に四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、174,895千円減少し、806,644千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は293,985千円（前年同四半期比6.0%増）となりました。これは、主に売上高の増加に伴う売上債権の増加25,410千円、仕入債務の減少131,389千円および法人税等の支払43,307千円等による資金の減少に対し、税金等調整前四半期純利益176,236千円に加え、減価償却費67,732千円およびたな卸資産の減少235,139千円等による資金の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は371,321千円（同216.9%増）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出323,120千円、無形固定資産の取得による支出39,543千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は97,559千円(同34.8%減)となりました。これは、主に長期借入れによる収入100,000千円等による資金の増加に対し、短期借入金の純減少98,900千円、長期借入金の返済による支出50,679千円および配当金の支払26,663千円等による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月14日に発表いたしました連結業績予想についての変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第2四半期連結会計期間において、株式会社TUKURUを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,116,543	941,647
受取手形及び売掛金	94,867	103,769
たな卸資産	708,370	473,230
未収入金	161,184	170,522
その他	22,101	18,664
貸倒引当金	△799	△970
流動資産合計	2,102,268	1,706,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	482,309	674,692
機械装置及び運搬具（純額）	115,961	105,897
土地	276,575	383,673
リース資産（純額）	64,708	55,021
その他（純額）	11,784	12,409
有形固定資産合計	951,339	1,231,694
無形固定資産		
のれん	47,479	41,320
その他	84,925	109,761
無形固定資産合計	132,405	151,081
投資その他の資産	32,830	40,038
固定資産合計	1,116,574	1,422,814
資産合計	3,218,843	3,129,679
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	306,224	174,834
短期借入金	248,900	150,000
1年内返済予定の長期借入金	67,572	73,486
未払法人税等	22,018	50,615
ポイント引当金	26,571	17,875
賞与引当金	14,308	3,732
その他	140,375	159,166
流動負債合計	825,969	629,712
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	516,808	560,215
その他	67,439	53,488
固定負債合計	784,247	813,703
負債合計	1,610,217	1,443,415

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	639,979	640,597
資本剰余金	599,338	599,956
利益剰余金	372,711	447,025
自己株式	△6,857	△6,857
株主資本合計	1,605,171	1,680,722
新株予約権	3,455	5,541
純資産合計	1,608,626	1,686,264
負債純資産合計	3,218,843	3,129,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,956,823	3,219,175
売上原価	1,952,767	2,118,627
売上総利益	1,004,056	1,100,548
販売費及び一般管理費	826,333	957,334
営業利益	177,722	143,213
営業外収益		
受取利息	120	140
補助金収入	12,198	10,287
協賛金収入	53,302	31,107
電力販売収益	—	4,642
その他	2,489	4,275
営業外収益合計	68,111	50,454
営業外費用		
支払利息	11,049	8,447
電力販売費用	—	5,163
その他	2,635	860
営業外費用合計	13,685	14,472
経常利益	232,149	179,195
特別利益		
新株予約権戻入益	—	300
特別利益合計	—	300
特別損失		
固定資産除却損	385	3,259
特別損失合計	385	3,259
税金等調整前四半期純利益	231,764	176,236
法人税、住民税及び事業税	50,179	72,316
法人税等調整額	29,128	2,477
法人税等合計	79,308	74,794
少数株主損益調整前四半期純利益	152,456	101,442
四半期純利益	152,456	101,442

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	152,456	101,442
四半期包括利益	152,456	101,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,456	101,442
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	231,764	176,236
減価償却費	68,126	67,732
のれん償却額	6,159	6,159
株式報酬費用	801	2,837
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,138	△10,575
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	171
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△1,748	△8,696
受取利息及び受取配当金	△120	△140
支払利息	11,049	8,447
株式交付費	957	309
固定資産除却損	385	3,259
新株予約権戻入益	—	△300
売上債権の増減額 (△は増加)	△23,325	△25,410
たな卸資産の増減額 (△は増加)	152,868	235,139
仕入債務の増減額 (△は減少)	△80,669	△131,389
その他	△856	21,649
小計	355,248	345,430
利息及び配当金の受取額	106	125
利息の支払額	△9,807	△8,263
法人税等の支払額	△68,183	△43,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	277,363	293,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,000	—
有形固定資産の取得による支出	△76,826	△323,120
無形固定資産の取得による支出	△29,900	△39,543
保険積立金の積立による支出	△4,766	△4,766
その他	△669	△3,891
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117,161	△371,321
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△96,200	△98,900
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△35,685	△50,679
リース債務の返済による支出	△15,410	△15,493
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11,087	476
配当金の支払額	△7,231	△26,663
その他	△6,300	△6,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△149,739	△97,559
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,462	△174,895
現金及び現金同等物の期首残高	295,425	981,540
現金及び現金同等物の四半期末残高	305,887	806,644

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. 補足情報

販売の状況

当社グループは、菓子・弁当関連の包装資材および食材等の販売事業を主要な事業としており、その他の事業の重要性が乏しいことにより、セグメント情報の開示を省略しているため、以下の販売実績については、取扱商品区分別により記載しております。

当第3四半期連結累計期間の販売実績を取扱商品区分別に示すと、次のとおりであります。

取扱商品区分別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日)	前年同四半期比 (%)
鮮度保持剤 (千円)	236,375	96.9
菓子関連の包装資材等 (千円)	1,497,301	103.3
弁当関連の資材等 (容器等) (千円)	190,318	101.1
菓子関連の食材等 (千円)	1,205,456	123.4
その他 (千円)	89,724	91.6
合計 (千円)	3,219,175	108.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。